

神戸港の変遷

幕末から現代

2019年4月1日(月)～9月13日(金)

展示期間中の開館時間・休館日

| 期間 | 平日 | 土曜 | 日曜・祝日 |
|---------------------------|------------|------------|------------|
| 4/1～4/4 | 9:00～18:00 | | |
| 4/5～6/29 | 9:00～21:00 | | 9:00～17:00 |
| 7/1～8/8 | 8:45～21:00 | | |
| 8/9～9/13 ※8/11～8/21は休館 | 9:00～18:00 | 9:00～17:00 | 休館 |

※開館時間や開催時期は変更になることがあります。図書館 HP・掲示板にてご確認のうえご来館ください。

神戸港の変遷



普段何気なく通っているポートアイランド。この埋立地はいったい、いつから、どうやって今の形になったのか…言葉で聞いても分かりづらいその変遷を、地図でたどります。

幕末 〜明治

①…安政六年（一八五九年）の神戸地図。生田神社、三ノ宮、北野といった現在と同じ地名も記載され、幕末の神戸がしのばれる。

②…地図には明治四年に完成した「新生田川」と、「旧生田川」が記載されている。大雨が降るたび周辺に大きな被害をもたらす為、明治四年六月に川が付替えられた。

ポ ートアイランド 第一期着工

③…コンテナ船の大型化にともない、コンテナ専用ふ頭を確保するため、一九六六年より総面積 436 万平方メートルのポートアイランドが着工された。



1967

(1967 PORT OF KOBE)



(上：幕末の神戸港周辺)



(中：明治時代の神戸港周辺)

ポ ートライナー整備

高速道路などの整備を行い、さらに充実した港にするための努力が払われた。一九八一年二月に開業したポートライナーが初めて地図に描かれた。拡大図の青い線がポートライナー路線である。



ポ ートアイランド 第二期着工

一九八七年三月「ポートアイランド(第二期)」事業が着工され、船舶の大型化、多様化に対応した施設や海上アクセス基地が整備された。



神 戸空港完成

二〇〇六年に開港した神戸空港が地図に描かれた。またポートライナーが神戸空港まで延伸している。二〇〇七年に神戸学院大学ポートアイランドキャンパスが開校した。



関連資料

◆明治～幕末

『神戸開港百年史』. 神戸開港百年史編集委員会, 1970, 67p

◆ポートアイランド着工

『1967 PORT OF KOBE』. 神戸市役所.

◆ポータルライナー整備

『神戸港便覧』. 神戸市港湾局管理部庶務課, 1977.

◆神戸空港完成

『神戸港便覧 2007/2008』. 神戸みなと総局振興部振興課, 2007.

展示風景



編集後記

今回の展示は、絵地図や地図で、幕末から明治、昭和、平成まで、各時代ごとに神戸港変遷をたどりました。「山、海へ行く」のキャッチフレーズのもと、ポートアイランドは1981年に、六甲アイランドは1992年に埋立が完了した人工島です。かつては海であったところが、海上文化都市に変化していく様子が、地図や便覧からよく分かりました。SeaScapeでは、私たちにとって身近な場所であるポートアイランドを中心に、着工から現在に至る大きなできごとを紹介しています。ぜひご覧ください。

SeaScape

第26号 2019年5月発行

発行・編集 神戸学院大学ポートアイランドキャンパス図書館
〒650-8586 神戸市中央区港島1丁目1番3